

STEP3

派遣スタッフ活用のポイント

～ミスマッチの防止・安定就業のために～

派遣スタッフの 就業中のポイント



派遣スタッフを同じ職場ではたらく「仲間」の一人として迎え入れていただくと、派遣スタッフの能力発揮や安定就業につながります。明確な指揮命令と適切なコミュニケーションをお願いします。

確認事項	✓	確認内容
業務の指示	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none">● 労働者派遣契約で定めた範囲内で業務をご指示ください。● 派遣スタッフへの仕事の指示はできるだけ具体的をお願いします。● 複数の仕事を依頼している場合は、優先順位を伝えてください。● 明確な業務指示がない、複数の方から、ばらばらに作業を依頼されるなどの状況は、派遣スタッフの混乱やモチベーションの低下を招きます。指揮命令系統の整理と、派遣スタッフの業務内容の認識共有を関係者間でお願いします。● 業務に関する周辺情報を派遣スタッフにもお伝えいただくと、業務の理解が深まります。
コミュニケーション	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none">● 自社員と同様に、職場の仲間としてコミュニケーションをお願いします。● 派遣スタッフを名前で呼ぶ、出退時に声をかけるといったことが、派遣スタッフにとって不安や孤立を感じることなく明るい気持ちで入社し、意欲的に働くことにつながります。● 派遣スタッフは、通常の社員と違って有期契約であり、更新が打ち切られないかという不安から、不満があっても言えずにいる人がいることなど、正規社員との違いに配慮することも必要です。定期的に派遣スタッフと話をする機会を設けるなど、相談しやすい環境を作ることで安定就業につながります。
職場環境への配慮	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<p>派遣先にも、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法及び労働施策総合推進法における以下の4点が適用されます。派遣スタッフに対しても自ら雇用する労働者同様に、必要な措置の実施・適切な対応をお願いします。</p> <ol style="list-style-type: none">① 妊娠・出産等を理由とする不利益取り扱いの禁止② 育児休業等の申し出・取得等を理由とする不利益取り扱いの禁止③ 職場におけるハラスメントを防止するための雇用管理上の措置など④ 妊娠中及び出産後の健康管理に関する措置